

地域包括ケアシステム構築に向けた
全体構想策定事業
及び
地域ケアシステムの構成要素充実事業

◆地域包括ケアシステム構築に向けた 全体構想策定事業

【目的】

2025年に向け、市立病院を持つコンパクトシティの
グランドデザインを描く。

- 介護医療の連携、認知症施策の展開、在宅での生活支援の充実、健康増進や介護予防等積極的なセルフケア(自助)の推進を地域包括支援センターと市立病院、市医師会、(診療所・病院)、歯科医師会、薬剤師会等の医療関係者や介護事業所の連携を図る。
- 大和高田市都市再生整備事業等の基本計画に提言を行う。

【事業内容】

コンサルタントを介入させ、多角的な視点を持ちながら本市独自の全体構想を策定する。

- ①「2025年を見据えた『公的病院を持つコンパクトシティ』の地域包括ケアの在り方」について、市全体の部局にて協議し、提言書・計画書をまとめる。
- ②市に現在存在する医療介護等の拠点の調査を行うとともに、行われている事業や施策の関連性、類似性、特異性について検証する。
- ③拠点整備の一環として、平成28年4月開設予定の市民交流センターの中に「暮らしの保健室」を設置するなど、ソフト面での指針をまとめあげる。
- ④多職種連携の「地域ケア会議」や「大和高田市在宅医療・介護連携推進協議会」、行政内の「大和高田市地域包括ケアシステム会議」を開催する。

事業概要

大和高田市地域包括ケアシステム構築会議

- 副市長、全部長、関係課長(21名で構成)

コンサルティング業務委託

- 三菱UFJリサーチ&コンサルティング

ワーキンググループ

- 病院地域医療連携室看護師、地域包括ケア病棟看護師、訪問看護師、主任介護支援専門員、在宅介護支援センター、小規模多機能型居宅介護、訪問介護支援事業所、通所介護事業所、通所リハビリ事業所、シルバー人材センター、介護保険課、地域包括支援課

地域包括ケアシステム構築支援事業 ワークショップ

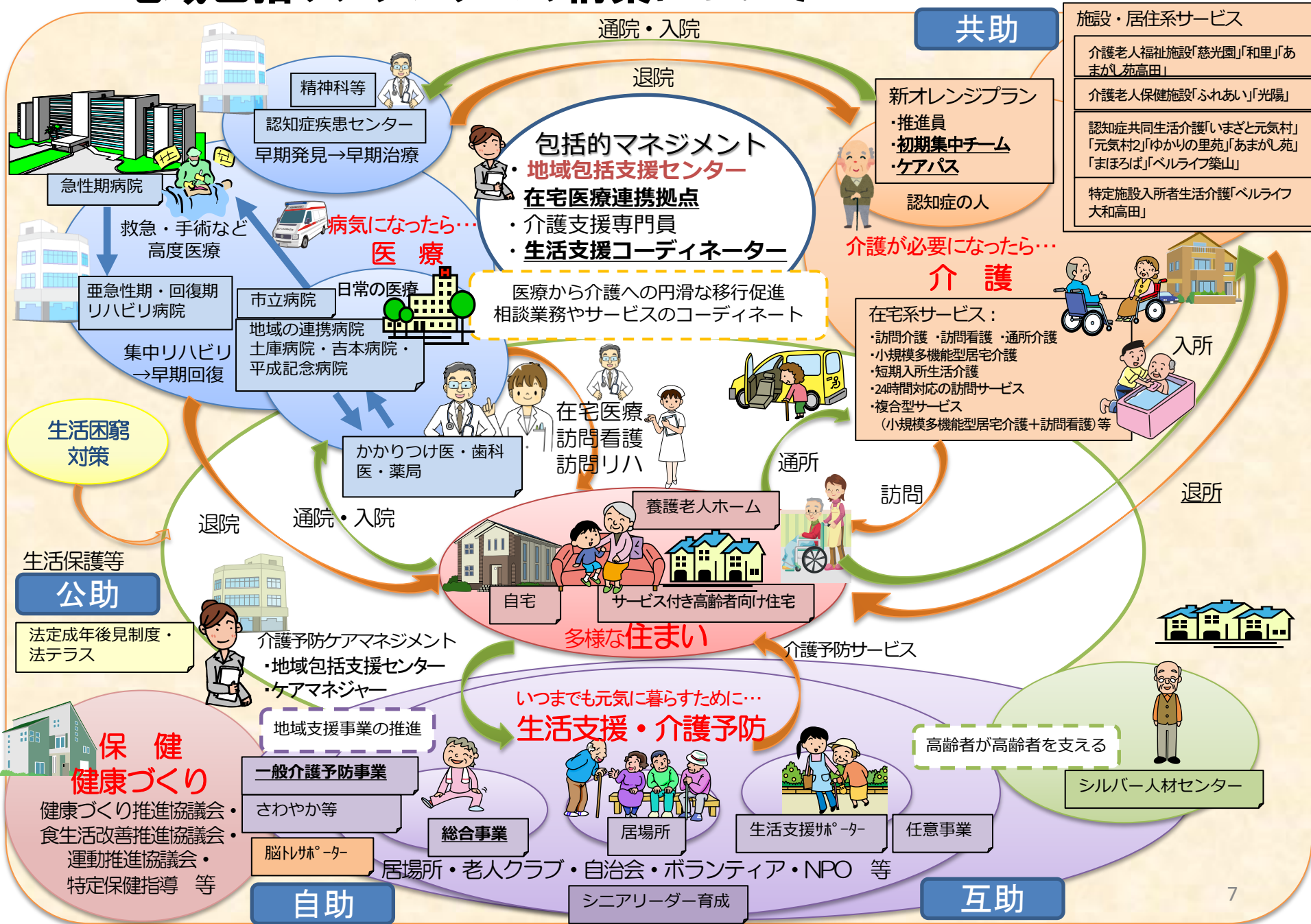
- 目的:大和高田市ですでに実施している事業について目指すべき目標を改めて明確にし、優先的に取り組まなければならない課題や解決すべき課題等の共有、解決手法の検討を行うことで、「地域包括ケアシステム推進ロードマップ」を策定する。
- 成果物:取り組みの目標と活動の員が関係を明示し、成果を計測するための指標を提示したロードマップ。

経過

回	WS	日	曜日	時間	テーマ	場所
1		2015/7/31	金	13:30-17:00	事前打ち合わせ	市役所
2	1	2015/9/29	火	11:00-12:00 13:30-17:00	行政会議 全体テーマ：なぜ在宅介護が難しいのか	市役所
3	2	2015/10/26	月	13:30-16:30	テーマ1：在宅における医療に対する不安	市役所
4	3	2015/11/26	木	13:30-16:30	テーマ2：在宅における介護に対する不安	総合福祉会館
5	4	2016/1/8	金	13:00-14:00 14:30-17:30	行政会議:中間報告 テーマ3：在宅生活を支える地域・コミュニティに対する不安	市役所
6	5	2016/1/29	金	13:30-16:30	振り返りとまとめ	総合福祉会館
7		2016/3/17	木	11:00-12:00 未定	行政会議:最終報告 医療・介護協議会：最終報告	市役所

地域包括ケアシステムの構築について

地域包括ケアシステムの姿



地域包括ケアシステムの 構成要素充実事業

- 平成28年4月開設予定の「市民交流センター」に、高齢者の居場所を設営。
- 「高齢者いきいき相談室」(暮らしの保健室)開設予定。

